

デジタルフリーペーパー プロス 2012年2月号 no.003

PROSS

プロがお届けするライフスタイル情報

2月号

<http://pross-paper.com/>

今月の色



萌黄色

もえぎいろ

R:170 G:207 B:83

H:78 S:59 B:81

C:18% M:0% Y:60% K:19%

#aacf53

芽が出たばかりの若葉のような、冴えた黄緑色。呼び方は萌黄の他に「萌葱・萌木」などと表記されることもあります。いずれの呼び方も生命力、瑞々しさが感じられ、春をイメージさせます。暦の上では二月は春とされています。まだまだ寒い日が続きますが、通勤・通学、晴れた日のお散歩の途中で、春の萌えを探してみてもいいでしょう。

text:若尾智行 広告デザイナー

デジタルフリーペーパー プロス 2012年2月号 no.003

PROSS

プロがお届けするライフスタイル情報

- 03 St.Rhye
text: 森川恵 スタイリスト
- 06 オーストラリアMR(マーケットリサーチ)
text: cirol 子供服デザイナー(休業中)
- 10 6つの手順でみる写真補正のコツ
text: 加藤智也 広告デザイナー
- 15 松原健「眠る水」
text: MRA_COSO 都内某画廊勤務
- 16 ご利用方法
- 17 今月の表紙

スタイリスト

St.Rhye



靴のお店です。

フラットシューズの専門店St.Rhye(セントライ)を紹介します。

韓国から来たお店で、場所は渋谷にあります。キャットストリートを渋谷側から少し入ったところです。国のカラーである白をテーマにした店内、淡くてやさしい雰囲気の中できちんと整列するようにかわいく靴が並んでいます。

フラットシューズの魅力は歩きやすいこと!ヒールの高い靴はかわいいけれど、1日中歩くとクタクタになってしまう……歩きやすい靴か、かわいい靴か……どちらも満たしてくれる靴があればいいのに

そんなニーズにこたえたのがSt.Rhyeの靴なのです。

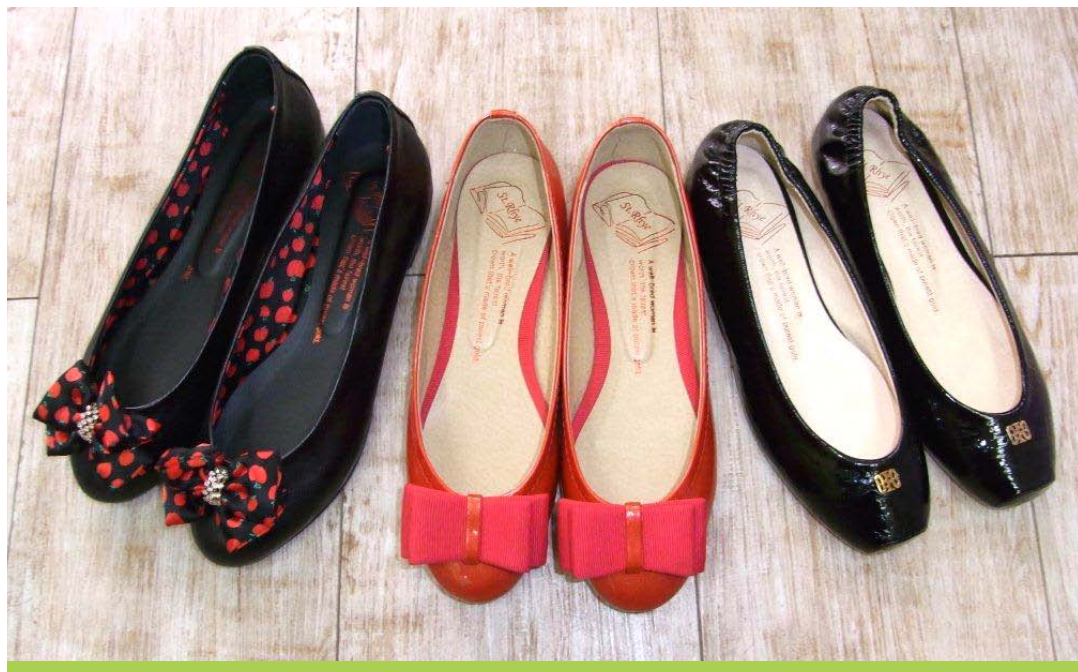
ディテールにこだわっています。靴の先が浅めで、サイドも少し細めに作られているそうです。形がきれいなので、カジュアルな服以外でも素敵に履きこなせます！しかも1足1足すべて手作り、愛情を感じます。

デザインはシンプルなものからポップなものまで幅広くそろっています。韓国にある本社では2週間に1足は新作を出しているそうで、流行に後れないスピード感も魅力です。



では、実際に靴を紹介します。

今一番人気の靴がこちらです。上品なデザインなのに、かわいらしさもあります。3色あります。是非お店でチェックしてみてください！



使いやすいシンプルな黒い靴。ガーリーでポップな赤い靴。リング柄リボンのあそびどころが楽しい靴。本当にいろいろあってどれを買うか迷ってしまいます。



もっともっと紹介します!ラメラメゴールドの靴。キャンディーみたいなリボンの靴。お髭イラストの靴。まだまだあります。お気に入りの靴がきっと見つかります!

池袋や吉祥寺のパルコにも入ってます。都内に住んでいない人はネットでも買えますよ。是非、チェックしてみてくださいね!

St.Rhye

渋谷店

東京都渋谷区渋谷1-23-21-11

TEL 03-6427-4229

<http://ameblo.jp/no1flatshoes>

<http://www.rakuten.co.jp/gloria>



森川 恵 スタイリスト
<http://www.earth-w.com>

子供服デザイナー
(休業中)

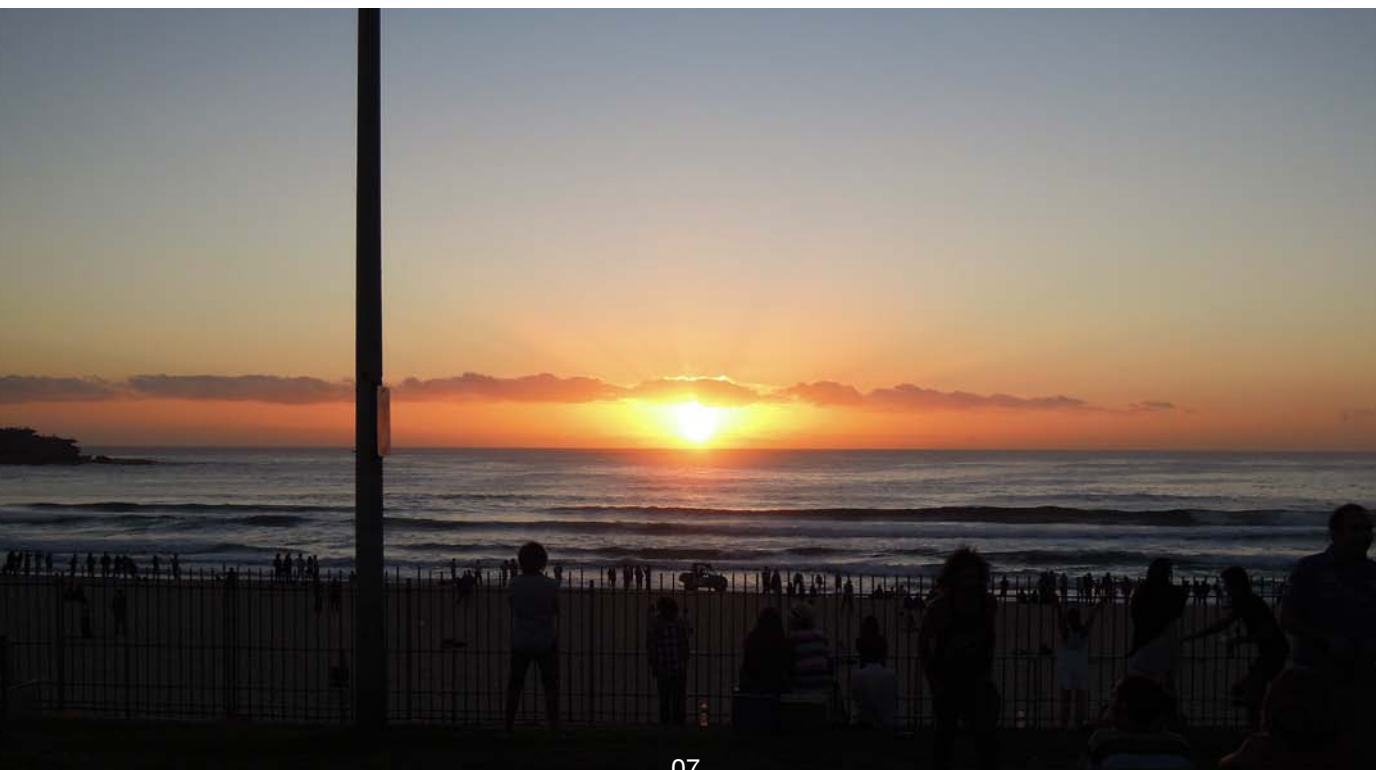
オーストラリアMR (マーケットリサーチ)



cirol
子供服デザイナー
(休業中)

年も明け早1ヶ月が過ぎました。日本の皆さま、年越しはどのように過ごされたのでしょうか？私はシドニーでもっとも有名なFireworks（花火）でカウントダウンをし、その後ビーチで初日の出を迎えるという夢の様な時間を過ごす事が出来ました。シドニーのFireworksは世界的にも有名な様でNew year's eveには世界中からたくさんの方がシドニーに集まります。観光名所として有名なハーバーブリッジとオペラハウスを中心に7箇所から同時に上がる花火は圧巻でした！花火の時間は10分ととても短かったのですが、シドニーならではの過ごし方が出来かなり満足な年越しでした。

年末年始のオーストラリアのマーケットはというと、クリスマスの2~3週間前頃から徐々に各店舗で夏物セールが始まり出します。そしてクリスマスの次の日12月26日をこちらではBoxing Dayというのですが、そのBoxing Dayにはどこの店舗でも必ずセールが行われ一年間で最もビジーな一日を迎えるのです。私もいくつかの店舗でお目当てのアイテムを決め、いざBoxing Dayと意気込んでセールに行ってきました。結果半分くらいはセール価格になっておらず購入を断念しましたが、残りのアイテムは元値の半額程度で購入することが出来ました。





そしてその後もしばらくセールが続いたのですが、やっと最近になって初秋アイテムが店頭と並ぶようになりました。夏物のビビットカラーが店頭から消え、配色も秋らしいシックなトーンのもので店頭を彩っていました。とはいえ季節はまだまだ夏真っ盛り、秋冬のニット製品や長袖は少なくシフォンや薄手のサマーニットなどのアイテムが中心に並んでいました。中でも目を引いたのが前シーズンに引き続き70'sレトロ系デザインのワンピースなのですが、夏に多く出回っていた花柄では無くシフォンの無地やドットなどシンプ



ルなデザインのものも多く出ていました。その他は同じくシフォン素材のクラシカルな衿付きトップスやざっくりとした鉤針編みのカーディガンなどが多く見られました。クラシカルなデザインのアイテムはそのまま着ても可愛いのですが、海外ブロガーのようにカジュアルアイテムと合わせてゆるく着崩す感じがマストではないでしょうか。色目は秋らしいアースカラーやボルドー・マスタードそしてモノトーンを中心に展開されていました。特にマスタードは前回のコレクションでもトレンドカラーに入っていたので要チェックですよ！



これは番外編ですが、最近街中でよく目に着くのがウエストや胸下で切り替えられたシンプルめデザインのミニワンピースを一枚で着て、足元は素足にショートブーツというスタイル。クラシカル×ロックな感じがかっこよく見え、私もいつかは真似したなあなんて思っているのですが・・・ミニ+レギンスの安心スタイルに慣れてしまっている日本人にはどうも素足をさらけ出すのに少し抵抗があるんですよね。。それに、ジャパニーズレストランでバイトを始めオーストラリアなのに和食で太りだした体を絞らないと、このスタイルは真似出来ませんね(笑)



広告デザイナー

6つの手順でみる 写真補正のコツ



加藤 智也

広告デザイナー

twitter : <http://twitter.com/higawari>

facebook : <http://www.facebook.com/tomoya.kato>

Google+ : <http://gplus.to/tomoyakato>

最近は、無料や低価格の画像処理ソフトやアプリも増え、それらの使い方を解説する書籍やwebサイトも多く見かけるようになりました。ですが、どうしたら綺麗な写真になるか、といったノウハウの掲載は少ないように思います。そこで今回は、いつも行っている画像補正の手順とコツを記載することにしました。細かい話は抜きにして、重要な6つの手順にまとめて掲載します。



元の画像

1. 明るさを整える

まずは、写真の明るさを整えます。写っている被写体に目を向けず、全体をぼーっと眺めながら行います。細かい部分の調整は最後に行えばよいので、まずは写真全体の明るさが、明るすぎず、暗すぎないように調整します。



明るさを整える

2.コントラストをつける

つぎにコントラスト（メリハリ）をつけます。目安は、白が飛ばない程度、黒がつぶれない程度です。一番強く光りが当たっている場所が真っ白にならず、徐々に明るくなっていくように、一番暗い場所が真っ黒にならず、徐々に暗くなっていくように調節します。通常は人物の髪や日陰が暗くなりますので、そこをみて立体感が残るくらいにコントラストを付けてやると上手くいくでしょう。



コントラストをつける

3.彩度を整える

つぎに彩度（色の鮮やかさ）を整えます。ここまで作業をすすめると、彩度が高すぎるか低すぎる結果になっていることが多くありますので、それをここで調整します。パッと見て問題がなければ、ここでは手を加えなくて大丈夫です。全体が不自然にならない程度に整えてやります。



彩度を整える

4.ゴミをとる

ここでは、写り込んだ不要なゴミを消していきます。手元にある画像処理ソフトにこの機能がない場合は無視してください。ゴミは必要以上に消すと、現実味のない写真になってしまいますので、全体をみて注意しながらすすめます。黒ずみや細かいアンテナ、落ち葉などを消すだけでもずいぶんと見違えた写真になります。

5.シャープにする

被写体がボケてしまっている場合、ここでシャープさを上げて、ピントがあった写真になるように補正します。これもやり過ぎないように注意して進めてください。(ここでは行いません。)

6.トリミング

最後にトリミングを行います。まだ納得のいく写真になっていない場合はトリミングの前に行ってください。一度トリミングを行うと行う前に戻れないことが多いので、トリミング前に別名保存をすることをお勧めします。トリミングは通常、被写体が真ん中にくるように、もしくは、画面の端に写り込んでしまった不要なものを消すために行います。



ゴミをとる

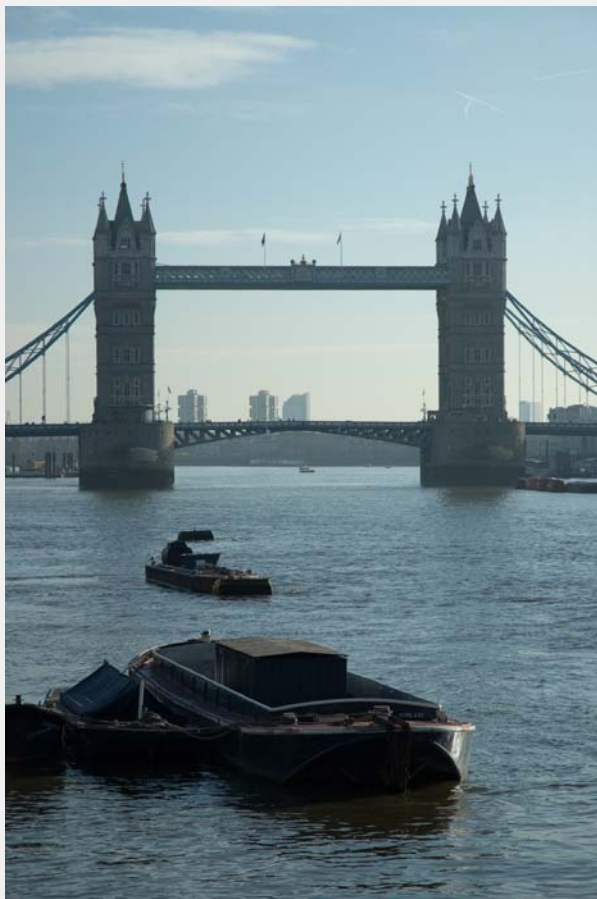


トリミング

最後に

以上が手順になります。全ての手順について言えることですが、やり過ぎない程度にやると、よい結果になることが多いです。また、最近のデジタルカメラには様々な加工を行うフィルタ効果がついている物も多くありますが、補正を前提に撮る場合は、フィルタ効果をOFFにしましょう。彩度やシャープさを設定できるカメラもありますが、こちらもOFFにすることを勧めします。

補正前



補正後



松原健「眠る水」

松原氏の作品をはじめてみたのは、アートフェアの会場だった。水のはいったコップ、覗き込むとコップの中には音のない映像世界があった。どうやって映し出しているのか、どんな仕掛けなのか、何で出来ているのか、好奇心を押しつけて、ただこのまま眺めていたいと思った。人でごった返す会場のなか。そのコップの中の静かな映像の動きだけが鮮烈に脳によみがえってくる。自分のなかに眠る遠い昔の匂いや景色や、ある瞬間にどうしようもなく感じてしまった心のざわめき。あの時のあのざわめきはもう二度と起こらないことを察知させながら、静かな装置は新たなざわめきを植え付ける。展覧会タイトルの「眠る水」はフランスの哲学者ガストン・バシュラールの言葉より。普遍的な「記憶の共有」をテーマにした新作を展示。



MRA_COSO
都内某画廊勤務

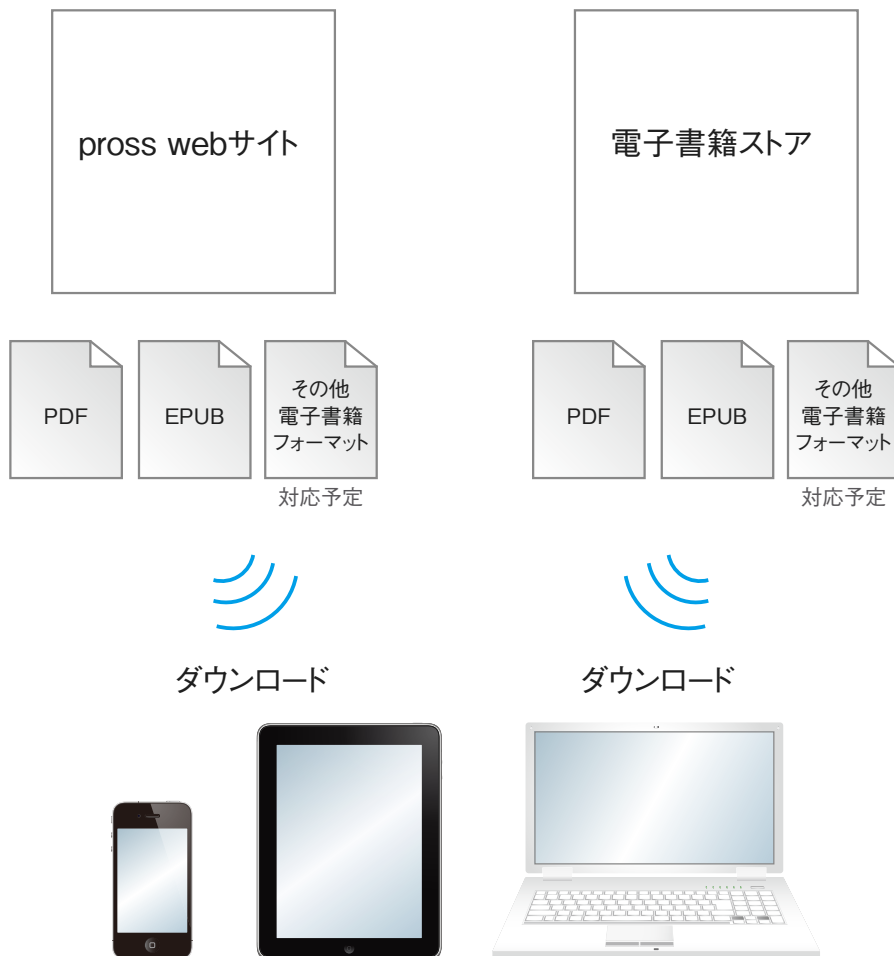
松原健「眠る水」

会期2012年2月3日～2012年3月4日

会場 MA2 Gallery

<http://www.tokyoartbeat.com/event/2012/512D>

ご利用方法



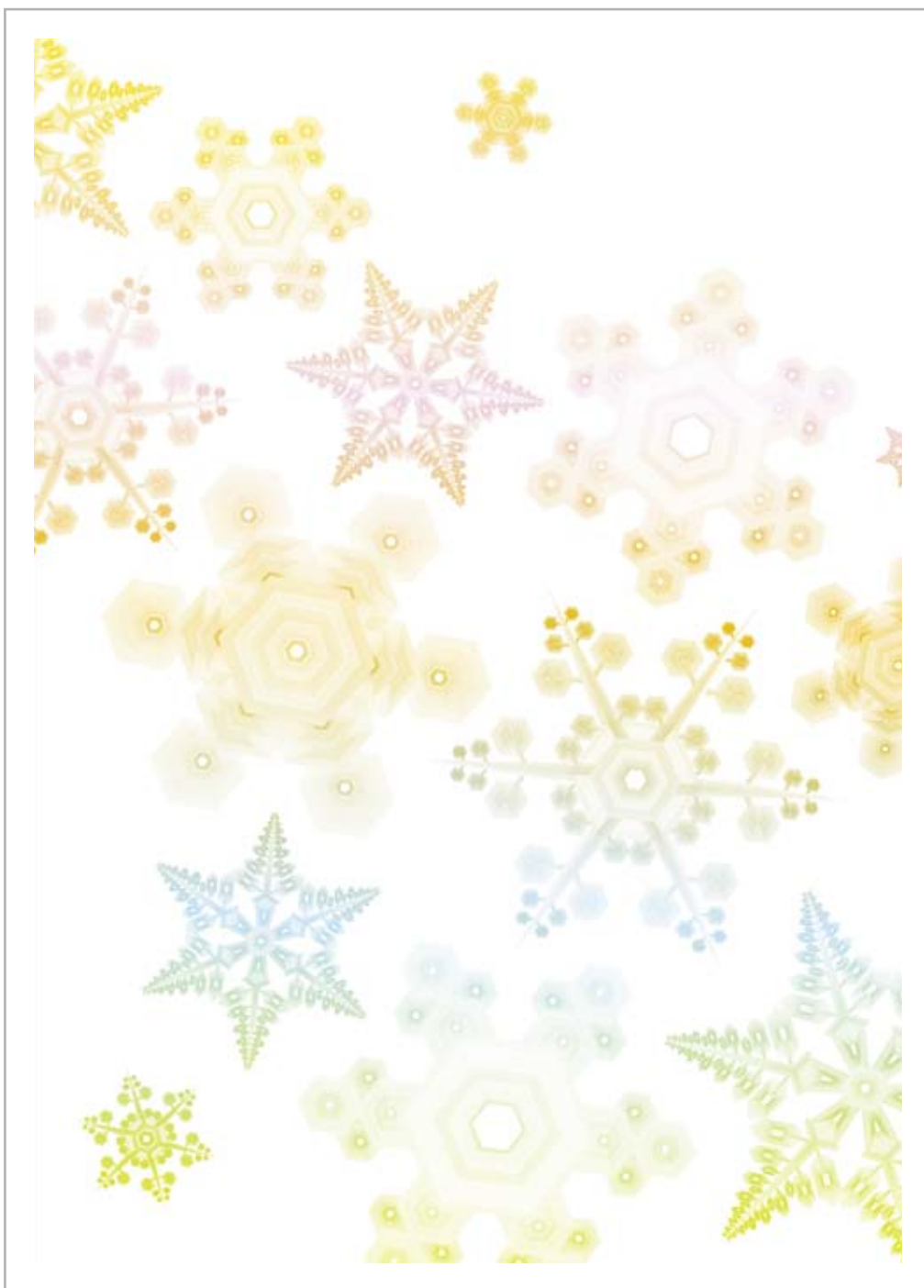
pross webサイト (<http://pross-paper.com/>)、もしくは電子書籍ストアからモバイル、タブレット、パソコンにダウンロードしてご利用ください。

スマートフォン、タブレット端末をご利用の場合

スマートフォン、タブレットからご利用の場合は、電子書籍用アプリをご利用ください。

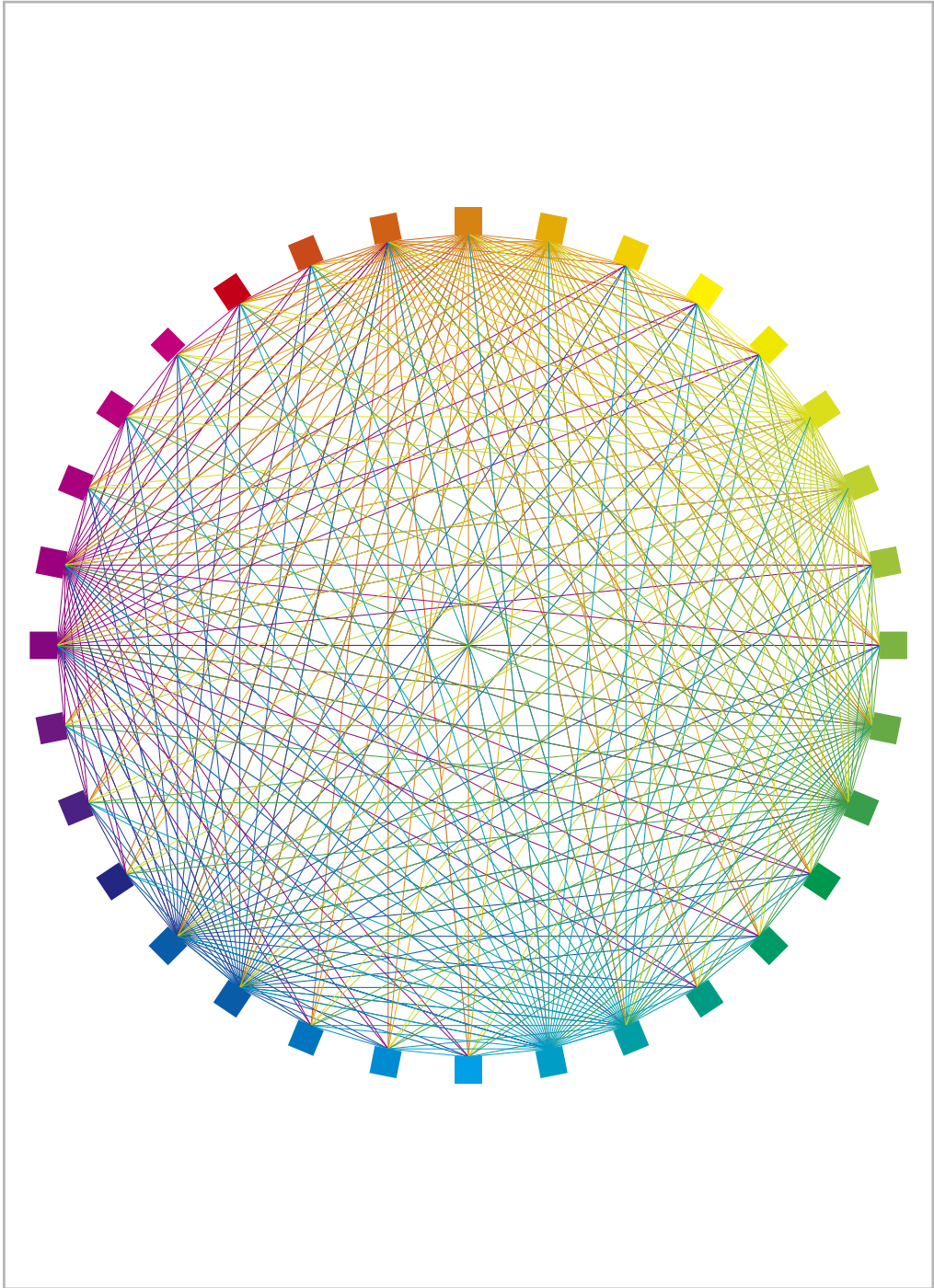
通常版 ○○○.pdfファイル	iPhone、iPad	「iBooks」、 「GoodReader」など
	Android	「Adobe® Reader®」、 「i文庫 for Android」など
モバイル版 ○○○.epubファイル	iPhone、iPad	「iBooks」、 「i文庫」など
	Android	「Aldiko Book Reader」、 「CopperReader」など

今月の表紙グラフィック



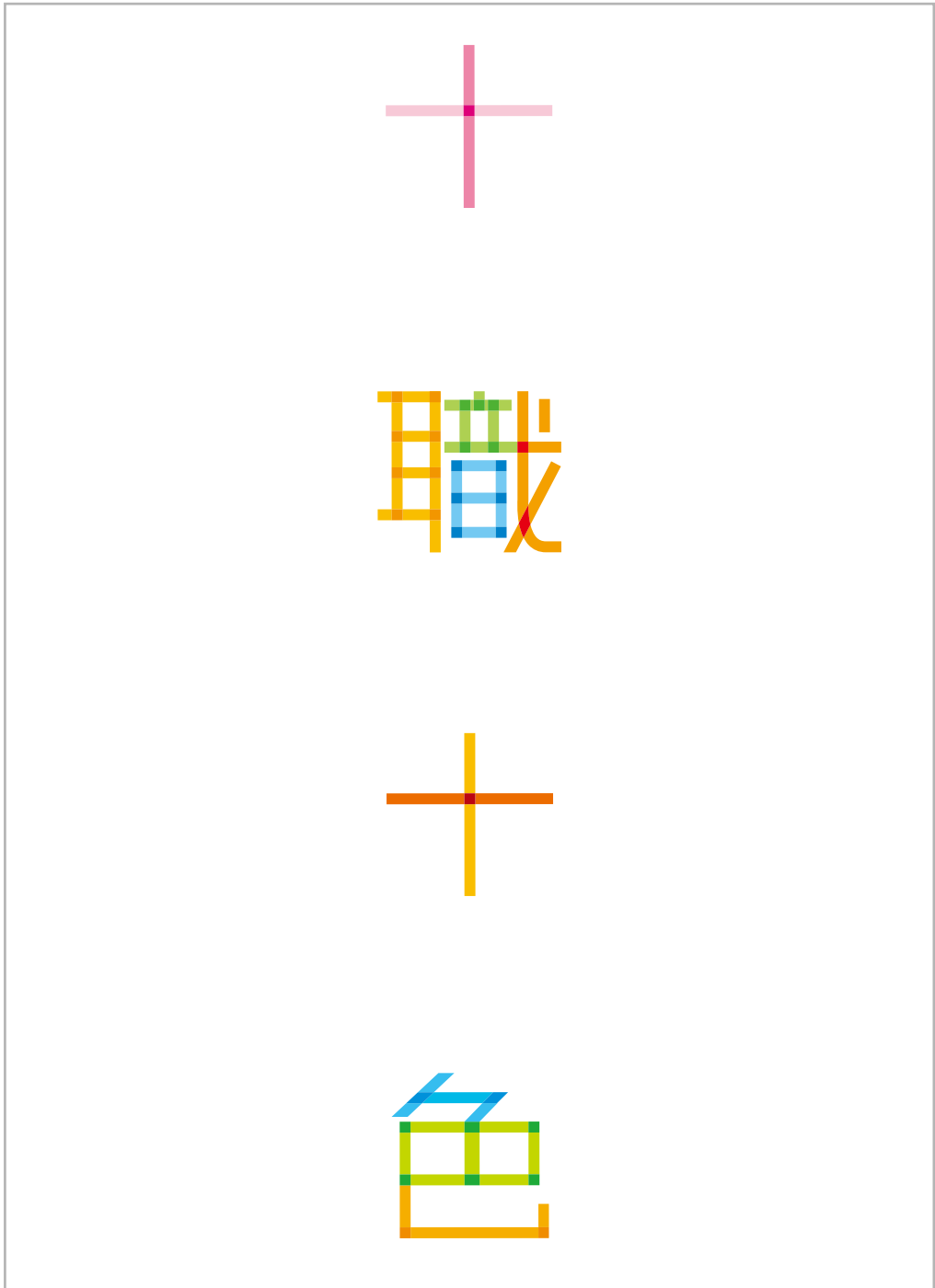
design: 若尾智行 広告デザイナー

12月号の表紙グラフィック



design: 若尾智行 広告デザイナー

10月号の表紙グラフィック



design: 若尾智行 広告デザイナー

writer

森川恵 スタイリスト

cirol 子供服デザイナー(休業中)

加藤智也 広告デザイナー

MRA_COSO 都内某画廊勤務

staff

加藤智也

マスヤン

若尾智行

募集

ご自身の専門分野を活かした記事をデジタルフリーペーパーに掲載しませんか?
prossでは記事の投稿者を募集しています。詳しくはwebサイトをご覧ください。